

市長の活動報告（令和7年10月）

10月2日（木曜日） 令和7年度東京・阿南ふるさと会

阿南市にゆかりのある人や企業のほか、阿南市を「応援」したい人が集まり、阿南市を盛り上げることを目的として始め、今回で第12回目となる東京・阿南ふるさと会を開催したところ100人を超える方にご参加いただき、盛況のうちに終わることができました。

本会には、東京都港区の野澤 靖弘副区長、大澤 鉄也副区長など港区職員の皆様や、白金北里通り商店会の佐藤 伸弘会長のほか、本市に関係する多くの方にご参加を頂き、結びつきを強めることができました。

今後も、歴代市長や関係各位が築き上げて来られた関係性をより一層深化させ、魅力あふれるまちづくりを行ってまいります。



10月5日（日曜日） 令和7年度あなん健康まつり

お子様から高齢者の方々まで皆さまが楽しみながら、自身の健康について考える機会を提供することを目的に、毎年秋に「あなん健康まつり」を開催しています。

今回は、徳島大学大学院医歯薬学研究部特任教授の栗飯原 賢一先生と北里大学北里研究所病院の病院長補佐・糖尿病センター長の山田 悟先生に「糖尿病」をテーマとした講演を行っていただき、300人を超える多くの方にご来場いただきました。

本年7月の「阿南医療センターと北里大学北里研究所病院との病院間連携」締結（市長の活動報告（令和7年7月）参照）により、山田先生にご講演をいただけることになったことは、大変嬉しく、また市民の健康増進につながるものになると大きな期待を寄せているところであります。

これからも、関係団体との連携を一層緊密にし、市民の皆さまが「健康でひとに優しい阿南」を実感できるよう、積極果敢に取り組んでまいります。



10月21日（火曜日） 全国足利氏ゆかりの会

阿南に暮らした足利氏の歴史である「阿波公方の歴史」がきっかけで加盟している「全国足利氏ゆかりの会」に、副会長として出席しました。

本市においては、那賀川町に阿波公方（平島公方）と呼ばれる足利将軍一族が、戦国時代から約270年間にわたり暮らしており、室町幕府14代将軍の義栄（よしひで）もこの地で生まれ育ちました。

このような素晴らしい歴史が阿南の地で紡がれていることを多くの皆さまに知っていただき、加えてこの歴史をきっかけにつなげた多くの自治体や関係者との「絆」をより強固なものにしたいと考え、総会や意見交換会で発言をさせていただきました。

このような阿南の持つ素晴らしい魅力を一段と輝かせ、地域資源を最大限活用し、多くの方に本市を知ってもらうきっかけや市民の郷土愛の醸成につなげられるよう尽力してまいります。



10月28日（火曜日） 阿南市高規格道路等建設促進期成同盟会等3団体合同による秋期中央要望活動

阿南市高規格道路等建設促進期成同盟会、那賀川渇水対策協議会及び那賀川改修、長安口ダム・小見野々ダム再生事業促進期成同盟会の3団体合同による秋期の中央要望活動を実施しました。

秋期中央要望活動は、令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算の確保を目的として「国土交通省」、「財務省」及び「林野庁」に対して「地元の熱い思い」を伝えることを目的に行っております。

この度の要望活動では、酒井国土交通副大臣、中谷財務副大臣と面会したほか、国土交通省の道路局長及び水管理・国土保全局長、林野庁長官に対しても本市の現状を伝え、一日も早い高規格道路の全線開通、那賀川の治水及び渇水対策の促進を訴えてまいりました。

また当日、別件で要望活動を行われていた後藤田知事にお声がけをいただき、金子国土交通大臣にお会いする機会をいただき、熱い思いを共に伝えさせていただきました。

今後も、国・県・市の連携をより強固なものにし、自身の経験とつながりを最大限に活用して、市民の皆さまの安全・安心して生活できるまちづくりを行ってまいります。

